

新型コロナウイルス感染症から 身を守るために

千葉県で新型コロナウイルスへの感染が確認された患者が、飛騨地域を旅行していたことが2月21日に判明しましたが2月23日現在、岐阜県内での患者発生は確認されていません。市民の皆さまには、まずは落ち着いて行動し、感染予防対策に取り組んでいただきますようお願いいたします。

新型コロナウイルス感染症とは

これまで人に感染が確認されていなかった新種のコロナウイルスが原因と考えられる感染症です。

特徴

- 発熱や咳などの症状が1週間前後と長引くことが多く、強いだるさ(倦怠感)を訴える人が多い
- 症状がなくても、感染している場合がある
- 無症状～軽症の人が多い
- 高齢者や糖尿病、心不全、呼吸器疾患などのある方は重症化する可能性がある



市民の皆さまへのお願い

自分の身と家族を守るために

● どうやって感染するの？

(1) 飛まつ感染

- ① 感染者のくしゃみや咳により、唾液などの飛沫と一緒にウイルスを放出。
- ② 近くの人がそのウイルスを口や鼻から吸い込み感染。

(2) 接触感染

- ① 感染者が、くしゃみや咳を手で押さえる。
- ② その手で周りの物に触れて、ウイルスが付着。
- ③ 別の人がその物に触れてウイルスが手に付着。
- ④ その手で口や目、鼻に触れることで粘膜から感染。

※ 主な感染場所：列車やバスのつり革、ドアノブ、スイッチなど

● どのように予防するの？(感染予防対策)

- 帰宅時や食事の前、トイレの後には必ず石けんで手を洗い、うがいをしましょう。口や目、鼻の粘膜に触れることで感染しやすいので、手洗い前には触らないようにしましょう。
- 咳やくしゃみが出る時は、マスクの着用や、ティッシュ、ハンカチ等で鼻や口を押さえる「咳エチケット」を守り、人ごみへの外出を控えましょう。
- 部屋の温度や湿度に注意し、のどを乾燥から守りましょう。
- 栄養と休息を十分にとって、抵抗力をつけましょう。

● 風邪のような症状がある場合は

症状がある場合は、学校や仕事を休み、外出を控えるとともに、毎日体温を測定して記録し、手洗いや咳エチケットの徹底など感染拡大防止に努めていただくようお願いいたします。高齢者や、糖尿病、心不全、呼吸器疾患などのある方は、人混みの多いところはできるだけ避けるなど、感染予防にご注意をお願いいたします。

事業者(団体)などの皆さまへのお願い

1. 事業所(団体)における感染予防対策(手洗い・うがいの励行、咳エチケット、消毒液の設置、手すり・ドアノブ・スイッチなどの消毒)の徹底をお願いいたします。
2. 宿泊客やご来訪の方に風邪のような症状がある場合は、相談窓口をご紹介ください。
3. 多くの人が集まる行事・イベント等の開催については裏面をご覧ください。
4. 風邪のような症状のある従業員が、大事をとって休むことに対するご理解と休みやすい環境の整備にご協力をお願いいたします。